

2017年篠山ホッケー10大ニュース

篠山市ホッケー協会では、年末にあたり、「2017年篠山ホッケー10大ニュース」を下記のとおり選定しましたので、お知らせします。

篠山産業高等学校にホッケー部が創部

4月、篠山産業高等学校にホッケー部が創部されました。秋には、男子2名、女子1名の入部があり、活動が開始されています。高校での競技機会創出を祝福し、みんなで新たなホッケー部を応援していきましょう。

多世代・多志向のクラブ HC HYOGO HEARTS が始動

4月、多世代・多志向のクラブ HC HYOGO HEARTSが活動開始。ホッケーを軸に、キッズスポーツや食育セミナー、写真展、バザー、ジョギング、クッキング、清掃活動などで皆さんのスポーツライフを盛り上げます。

ささやまカップをはじめ、各地の大会で篠山勢が大活躍

5月のささやまカップでは篠山・丹南中学校(男子)が準優勝。10月にはハーツが小学男女やマスターズの部で優勝。11月にはハーツの小学男子が西日本小学生選手権で第3位となるなど篠山勢が各地の大会で活躍。

インターハイ近畿地区予選、国民体育大会近畿ブロック大会を開催

6月、篠山総合スポーツセンターにおいてインターハイ近畿地区予選を開催。8月には、篠山総合スポーツセンターを主会場として国民体育大会近畿ブロック大会を開催。競技役員として多くの方が大会を支えました。

U-21日本代表に、篠山市出身の稲山巧選手・森下雄太選手が選出

6月、篠山市出身の稲山巧選手と森下雄太選手がU-21日本代表に選出。7月にロシア、10月にはマレーシアで国際大会に出場しました。丹波市出身の平井一樹選手も選出され、12月にフィジーでの国際大会に出場。

兵庫県中学生選手権を創設、兵庫県選手権大会は第50回記念

7月、篠山総合スポーツセンターで県中学生選手権を新たに開催。11月に毎年開催されてきた兵庫県選手権大会は第50回記念大会を迎え、今回から6人制大会として篠山総合スポーツセンターで開催されました。

篠山・丹南中学校男子ホッケー部、近畿中学総体を初制覇

8月、京都府で開催された近畿中学総体において、篠山・丹南中学校(男子)が悲願の初優勝。大分県で開催された全日本中学生選手権では、創部以来初めて男女揃って決勝トーナメントに進出しました。

五輪金メダリスト マーク・ヒックマン氏によるクリニックを開催

8月、豪州代表としてアテネ五輪で金メダルを獲得されたマーク・ヒックマン氏を招聘し、クリニックを開催。12月にはオランダで活躍中の及川葉選手、永井葉月選手や男子エースの田中健太選手を招きスクール開催。

全日本中学生都道府県対抗11人制選手権 兵庫県女子が第3位入賞

11月、福井県で開催された全日本中学生都道府県対抗11人制選手権大会において、篠山・丹南中学校ホッケー部員で構成する兵庫県女子チームが第3位。平成18年度の準優勝以来の上位入賞となりました。

U-16日本代表で篠山中の林洵菜選手・團野亜耶選手が活躍

12月、兵庫県勢としては初めてU-16日本代表に選出された篠山中学校の林洵菜選手と團野亜耶選手が、オーストラリア・パースで開催されたF-H-Eカップに出場。日本代表チームの第3位入賞に貢献しました。

※本件は、篠山市ホッケー協会事務局がホッケーの普及や話題づくり等を目的に任意に選定したものです。上記に記載のない日々の取り組みや話題も同様に大切なものですので、趣旨をご理解の上、あたたかくお目通しいただければ幸いです。